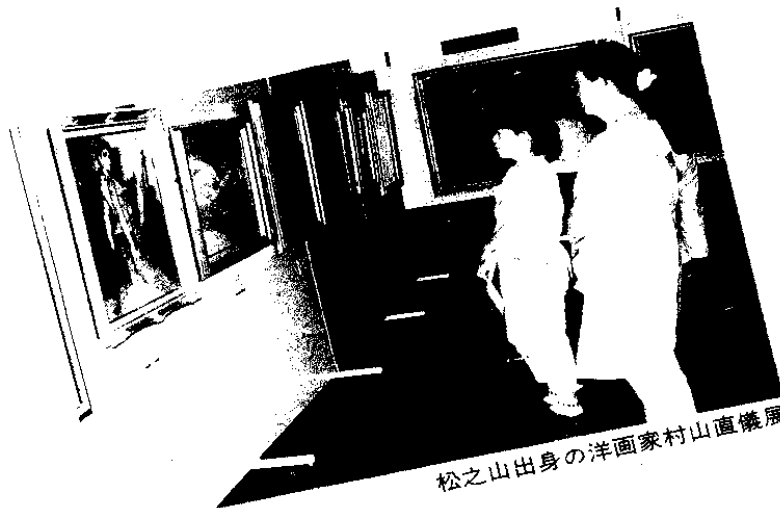


広報 まつのやま

1992 9月号 (No.199)



雪で良く冷されたサイダーを長いストローで飲みました(真夏の雪まつり)



松之山出身の洋画家村山直儀展

△△△△ 今月号の話題 △△△△

文化協会10周年記念.....	2
真夏の雪まつり.....	3
郡高齢者スポーツ大会.....	4
町民ミニバレーボール大会.....	5
農業委員会通信.....	6
8月のフォトニュース.....	8・9
集落探訪(藤倉).....	10
公民館だより.....	12・13

松之山町文化協会10周年記念

豊かな心でうるおいとやすらぎを

記念誌発行

記念誌には会員から寄せられたメッセージや作品を中心に、各部門ごとの紹介、会員名簿などが掲載されています。

会員メッセージで共通しているのは、一生続けられる趣味を持った喜び、同じ趣味の仲間とにぎやかに活動する楽しさ、ストレス解消やボケ防止に最適なということでした。

皆さんも自分に合った趣味を見つげるため、文化協会の会員になりませんか。

グループでも一人でも入会で

きますし、入ってみたい部門がわからない場合は事務局（公民館）へお尋ねください。

なお、記念誌は十周年記念式典の前に、会員及び賛助会員に配布されました。

句碑の建立

六月十四日、松之山小学校前のブナ林の一面に、文芸部員による風花句碑が建立されました。

句碑には部員二十八名の作品二十八句が刻まれ、訪れた人たちは一句一句読んでいました。

また、八月二十七日午前、坂口安吾文学碑の前に村山紅邨句

碑が建立されました。

故村山紅邨（本名・真雄）さんは俳人・歌人として知られ、書・画ともに優れた作品を残しています。

句碑に刻まれた筆蹟は故人のものであり、句が書かれている色紙を復写したものはセラミックス製です。

なお、句碑に刻まれている文面は次のとおりです。

秋さびて此の実が二つ
君と我

民謡ショー

残暑が厳しい八月二十七日午

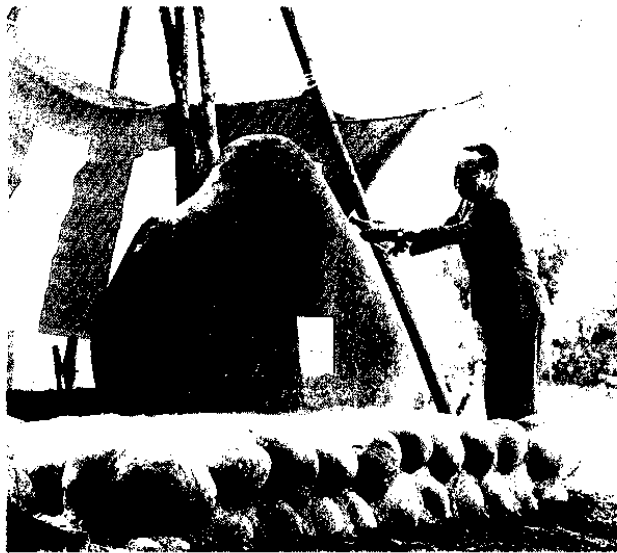
後、文化協会十周年記念式典と民謡ショーが町民体育館で行われました。

式典では、初代会長としての会の発展に尽力された相沢達雄さんに感謝状が贈呈されました。

民謡ショーの前半は芸能部の皆さんが自慢の咽を披露し、後半はプロの民謡歌手がじっくりと聞かせました。

歌手の皆さんは会場の雰囲気良かったのか、プログラムにない曲目を数曲サービスしてくれました。

このような民謡ショーが、またあれば良いですね。



除幕された村山紅邨句碑を御神酒で清めました



すばらしい歌と踊りで会場を魅了しました
また、プログラムにない曲目も数曲サービスしてくれました

大盛況！真夏の雪まつり

前日の雨がうそのように晴れ渡った八月十四日、お盆恒例の大蔵寺高原真夏の雪まつりが盛大に行われました。

今年から会場が変更になり、駐車場のすぐそば（管理棟の前）でいろいろなイベントが行われ、過去最高の人出でにぎわいました。

最初のゲームは雪上馬そりりレーで、三人がソリに乗り一人が綱を引張りました。

折り返しのところがなかなか難しく、乗っていた子供を振り落してゴールするお父さんもいました。

裸足で綱を引く雪上綱引き大会には六チームが参加し、綱を引く直前までは雪の冷たさを気にしていましたが、引張り始めると冷たさを忘れて一生懸命引いていました。

裸足になれば誰でも参加できる雪上がまん大会には大勢の方が参加し、三十分経過しても四十人ほど頑張っていました。長時間雪上に立っていると足の感覚がマヒして危険なので、

残った人全員でジャンケンをして順位を決めました。

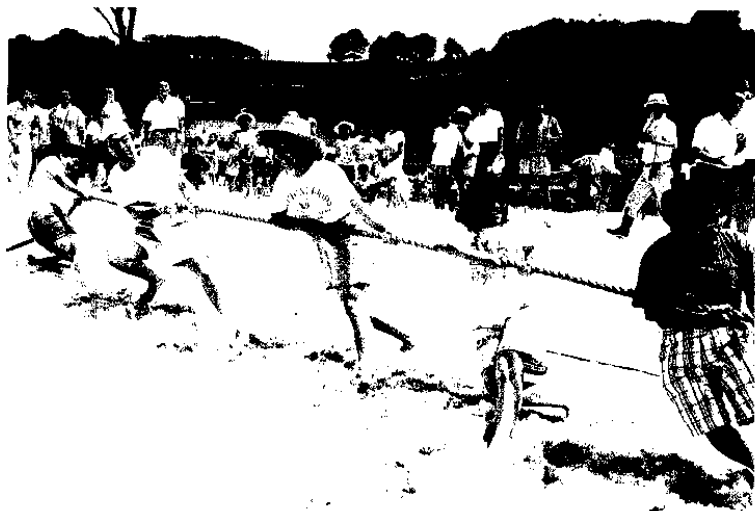
雪上早飲みりレーは三人一組で、大人はビール大びん、子供はサイダーを長いストローで飲みました。

雪で冷されたビールはおいしそうでしたが、1mもあるストローで飲むので肺活量の大きさ

が勝敗を左右しました。

ジャンポイワナのつかみどりは参加者が多く、子供たちは濁った水でなかなかイワナをつかまえられませんでした。

雪上開放タイムになると、待ちかねていた子供たちが一斉に集まり、雪合戦をしたりソリに乗ったりとはしゃいでいました。



雪の冷たさも忘れて力一杯綱を引きました



雪上早飲みりレー



雪上雪積みりレー



ゴミ袋をケツ庄で割る風船割りリレー



大きなボール？を丁寧に送った松之山町チーム

第10回 東頸城郡高齢者 スポーツ大会

八月二十五日、町民体育館及び町民グラウンドで郡高齢者スポーツ大会が行われました。午前九時三十分より開会式が行われ、赤倉の村山里志さんが力強い選手宣誓をしました。室内競技及びゲートボールも午前十時より試合が始まり、選手たちは応援団の大声援を受けながら頑張っていました。室内競技は安定した力を発揮する三村がトップ争いを演じ、最後の樽ころがしリレーで順位が決まりました。

開催地である松之山町は、他町村に華を持たせたのか、実力が発揮できなかったのか、松代町と同点になり、代表者によるジャンケンでかろうじて最下位をまぬがれました。また、炎天下のなか行われたゲートボールは一点を争う好ゲームが多く、最後の順位決定戦には室内競技を終えた人たちが大勢応援に駆け付けました。▼ゲートボール成績

- 一位 牧村
- 二位 松之山町
- 三位 安塚町 (17対9で安塚)
- 四位 大島村 (町の勝ち)
- 五位 浦川原村 (17対11で浦川原村の勝ち)
- 六位 松代町

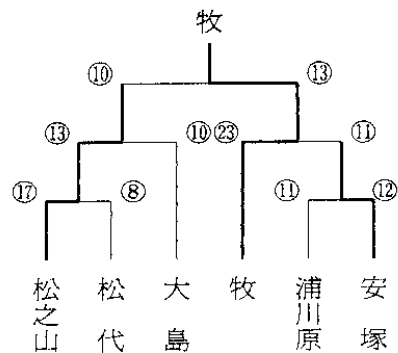
室内競技種目別得点及び成績表

(単位：点)

町村名 種目	松之山	松代	大島	浦川原	安塚	牧
輪投げ	30	40	50	10	60	20
レイ送りリレー	40	20	50	60	10	30
大玉送りリレー	10	20	50	40	30	60
風船割りリレー	40	10	20	60	30	50
玉入れ	40	60	50	30	10	20
樽ころがしリレー	10	20	30	60	40	50
合計	170	170	250	260	180	230
総合成績	5位	6位	2位	1位	4位	3位

※5位・6位はジャンケンで決まる。

ゲートボール トーナメント表



※⑩は得点を表す

熱気あふれる

町民ミニバレーボール大会

40歳以上ブロックを新設

八月二十三日、松之山町農協主催の第五回町民ミニバレーボール大会が行われました。

今年から四十歳以上ブロックが新設され、同ブロックに四チーム、男女混合ブロックに十五チーム、女性ブロックに六チーム、ファミリーブロックに六チーム、准ファミリーブロックに十一チームの四十二チームが参加しました。

子供たちが楽しみにしていたジャンケン大会は開会式の途中で行われ、約八十人のちびっこたちが大きな歓声を上げながらジャンケンをしていました。

開会式が終ると男女混合・女性・四十歳以上ブロックは町民体育館で、ファミリー・准ファミリーブロックは松之山小学校体育館で試合を行いました。

ミニバレーボールのルールは簡単で、必ず三回で返球するという単純そのものです。

しかし、方向性の定まらない柔らかいボールを、必ず三回で返球するのはなかなか難しく、二回で返えしたりネットに当たったりと苦労していました。

試合はブロックごとに予選が行われ、実力が伯仲しているチーム同士の対戦は一点を争う好

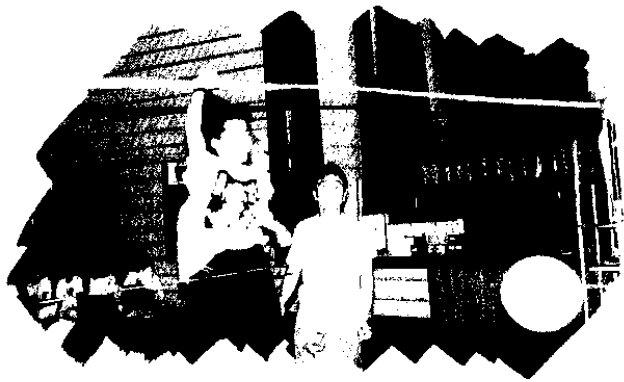
ゲームでした。

また、バレーボール経験者がいるチームは強く、正確なサーブやレシーブで順当に勝ち上がっていききました。

決勝トーナメントに入ると、柔らかいボールと三回返球制に慣れたのか、長いラリーや見事なスパイクが見られました。

決勝戦になると一球一球に大きな声援が送られ、選手たちも汗をぬぐいながら頑張っていました。

各ブロックの成績及びジャンケン大会の結果は次のとおりです。



ばっちり決まったスパイク



カー一杯打ったボールは惜しくもアウトになりました

▼男女混合ブロック

- 一位 クレヨンけんちゃん、おらかつぞ
- 二位 上鰍池B
- 三位 東川2号
- 四位 東川1号

▼女性ブロック

- 一位 ファイト一発
- 二位 今年もフレンズです
- 三位 つくし
- 四位 うる星やつら

▼ファミリーブロック

- 一位 藤日会小粒
- 二位 東川ファミリー・ザ・さ
- 三位 上鰍池F

四位 トリアルセブン

▼准ファミリーブロック

- 一位 東川3号
- 二位 東川4号
- 三位 上鰍池G
- 四位 藤日会

▼四十歳以上ブロック(新設)

- 一位 上鰍池D
- 二位 上鰍池C
- 三位 下川手B
- 四位 JA

▼ジャンケン大会

- 一位 竹内美由起さん(豊田)
- 二位 村山小織さん(豊田)
- 三位 佐藤利昭くん(天水越)

山の畑で魚がとれる

農業委員 村山喜乙

平成元年冬、気の合う仲間三人と一杯やりながら、集落の活性化につながることはないかという話になり、その後仲間を募り七人で、平成二年春無人市かやの里をオープンしました。それまで畑から取ってきて駄目になっていた野菜も、今はその日のうちに買っていただけるようになりました。

朝取った山菜や野菜が、夕方の晩酌の肴や夕飯の魚に化けてテーブルに出されています。出荷者同志やお客とのコミュニケーションがはかられ、野菜作りを楽しむ方もおられます。十一月の店じまいまで、利用者の声を参考に出荷者一同頑張っ行ってきたいと思えます。



新鮮な野菜を買いもどめる常連客もいるそうです

松之山町農業委員視察研修

農業委員 村山邦一

農業委員の任期(三年)中に行われる県外研修が、七月十六日から十八日に実施されました。訪れた三町村の視察先を簡単に紹介します。

◎山形県立川町
堆肥生産センター施設を視察し、生ゴミ・糞がら・家畜糞尿を原料とした堆肥作りを見ました。
この堆肥は、健康で安全な有機農産物の生産に役立っているそうです。

◎福島県柳津町
観光と農業を結びつけて、地域の活性化をはかっている農産物即売所を視察しました。
七十五名の生産者が八十種類の農産物を販売し、学校給食にも地元の野菜を使っています。
◎新潟県上川村
集落運営型の丸瀬観光フラビ

園を視察しました。
管理運営は十五戸の集落全員で行い、シーズンには入園料をとって集落の運営費を賄っているそうです。
農業委員会では今回の視察研修をもとに、松之山町の農業活性化に取り組んでいきたいと考えています。

川手地区先進地視察

農業委員 村山邦一

川手地区では毎年七月に先進地視察を行っています。今年度は長野県栄村の村基盤整備事業(田ならし)と、ワラビ及び山竹の子の栽培を視察してきました。

また、津南町ではライスセンターを見学してきましたが、現在松之山で建設が行われている除濕方式と同じでした。
この先進地視察は、上・下川手両集落の交流を目的に始めら

れ、今回で十回を迎えました。川手地区では、ゼンマイ・ウド・クワイなどの転作作物りに熱心に取り組んでいます。農協などへの出荷量も年々増加し、無人市かやの里でも販売しています。
先進地で学んだ長所を積極的に取り入れ、地域農業に役立たせたいと思えます。

新潟県最低賃金

新潟県最低賃金が10月1日より下記のとおり改正されます。

日額 4,360円(引上額 176円)
時間額 545円(引上額 22円)

知っておきたい年金知識

人生の節目には国民年金の届出を忘れずに

就職や結婚などで新しい生活をスタートさせた皆さん、国民年金の手続きはもうお済みですか。

国民年金には、二十歳から六十歳までのすべての人が加入します。

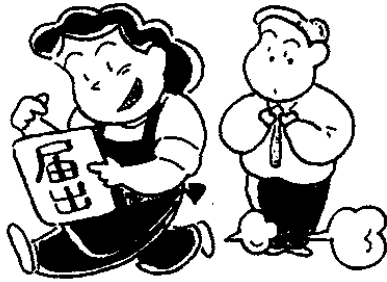
加入者は次の三種類に分かれ、種別が変わる都度「種別変更届」を提出しなければなりません。

▼第一号被保険者
農業や自営業などの人とその配偶者、学生

▼第二号被保険者
サラリーマンなど厚生年金または共済組合の加入者

▼第三号被保険者
第二号被保険者に扶養されている配偶者

たとえば、第一号被保険者であった人が会社に就職すると、第二号被保険者になります。また、第二号被保険者であった女性がサラリーマンと結婚して退職したときは、第三号被保険者となります。



このように被保険者の種類が変わったときは、すぐに市町村役場で手続きをしてください。これらの手続きを怠りますと、年金を受けるのに必要な期間が足りず、年金を受けられないこともあります。

二十歳の加入に始まって、六十歳の誕生日を迎えるまでの人生の節目には、国民年金の手続きを忘れずに行って、安定した老後を迎えましょう。

くわしくは、役場の国民年金係までお問い合わせください。

松之山町の高齢者紹介

九月十五日は敬老の日です。日本人の平均寿命は戦後伸び続け、男性で約七十六歳、女性で約八十二歳と世界有数の長寿国となりました。

それにとめない急速な高齢化が進み、松之山町の高齢化率は全国でもトップクラスです。総人口に対する六十歳以上の割合は三九・三％で、毎年約一％ずつ増加しています。

町では高齢者福祉の中核施設として、今年度温泉付きの特別養護老人ホーム「不老閣」を建設しています。

この老人ホームの入所定員は五十名で、十名分のショートステイ、十五名分のデイ・サービス施設が併設されます。

松之山町には九十歳以上の方が十八名おられ、最高齢者は天水越の福原タマさんで満一〇三歳(明治二十一年生まれ)です。敬老の日には県と町から、七十七歳・八十八歳・九十五歳・一〇〇歳以上の方々に祝菓子や敬老品が贈られます。

また、町社会福祉協議会からは、八十歳以上の方に布団カバー

が贈られます。健康には十分気をつけて長生きしてください。

- ① 福原タマさん 103歳 (天水越 隠居)
- ② 相沢シサノさん 96歳 (小谷 油屋)
- ③ 山口トメさん 95歳 (藤倉 柿の木)
- ④ 村山カネさん 94歳 (赤倉 新屋)
- ⑤ 高橋ツルさん 93歳 (天水島 西)
- ⑥ 村山ハルさん 93歳 (松之山 隠居)
- ⑦ 久保田和七さん 93歳 (松之山 新発田)
- ⑧ 久保田コヨさん 92歳 (新田 重兵衛)
- ⑨ 高橋マンさん 92歳 (黒倉 中林)
- ⑩ 丸山サイさん 91歳 (東川 はずれ)
- ⑪ 村山ヨシさん 91歳 (湯山 中屋)
- ⑫ 高橋シチさん 91歳 (天水島 門七)
- ⑬ 村山貞治さん 91歳 (藤内名 東屋)
- ⑭ 村山マツさん 91歳 (橋詰 新屋)
- ⑮ 志賀キヨさん 91歳 (五十子平 端)
- ⑯ 小山モトさん 90歳 (新山 小島屋)
- ⑰ 村山隆蔵さん 90歳 (観音寺 金田屋)
- ⑱ 渡辺トメさん 90歳 (東山 上根)

※九月一日現在満九十歳以上の方々を掲載しました。

松之山町における高齢者数

4月1日現在の松之山町の人口 3,692人

60歳以上の人口	1,450人	39.27%
65歳 //	1,051人	28.47%
70歳 //	688人	18.63%

小谷白山神社百年祭

お盆の八月十六日午後、小谷の白山神社遷宮百年祭が盛大に行われました。

神事は白山神社で行われましたが、狭い社殿内には全員が入れず、ほとんどの人は外で祝詞などを聞きました。

記念撮影は二組に分けて行われ、小谷在住者の組は子供からお年寄りまでほぼ全員が写っていました。

で行われ、子供会の八木節、小谷出身者有志による安来節、婦人会による花笠音頭など、にぎやかな出し物が続きました。

また、百年祭に合わせて記念誌が作られました。

記念誌の内容は、写真で見ると今の今昔、各戸別の家族写真、小谷の歴史年表などです。

写真が多いので見やすく、十年・二十年後には貴重な資料となるでしょう。



小谷出身者有志による安来節
ユニークなしぐさで会場を沸かせました

指導員の話を熱心に聞き、メモをとる参加者

2 県ブナ林自然観察会は大成功

八月三十日大蔵寺高原で、新潟県ブナ林自然観察会が行われました。

参加者は指導員を含めて約九十人、松之山からも五人が参加しました。

午前九時三十分ごろから班ごとに遊歩道歩き始め、松之山の人たちが参加した不動社コースは、駐車場、不動社、展望台、駐車場とまわる一番長いコースで、展望台では他の班と合流しました。

今回の観察会で見られた珍しい動植物は次のとおりです。

①ハチクマ・ノスリ

タカの仲間です。トビに似ている。特にハチクマは珍しい。

②コシノカンアオイ

水戸黄門の印籠の紋所となつた珍しい植物。

③ヤスマツトビナナフシ

県内各地に生息するが、松之山では二例目。

また、ブナの有用性について斉藤指導員は次のように述べま

した。

「ブナは緑のダムといわれるほど根が張っており、杉林の五倍もの保水能力があります。張りめぐらされた根は地すべりを防止し、落ち葉は腐葉土として養分をたくさん含んでいます。森林浴にブナが好まれるのは、酸素の供給量が他の木より多いからです。経済性を考えれば杉には勝てませんが、ブナには目に見えない無限の価値がたくさんあります。」

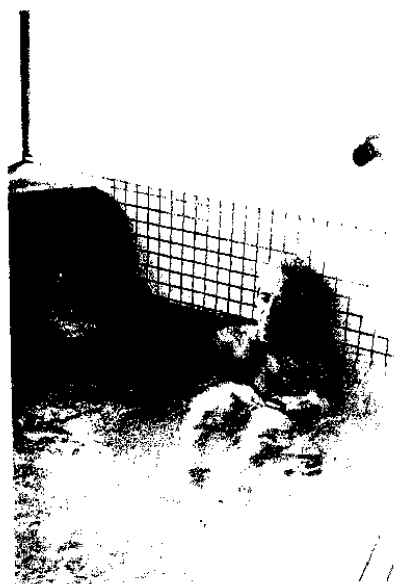
3 ふる里貸農園で出穂観察会

八月十八日から十九日まで、湯山のふる里貸農園（グリーンリース）で出穂観察会が行われました。

観察会には八組二十人が参加し、出始めたコシヒカリの穂を興味深そうに見ていました。また、夏休みの自由研究に使

うため稲穂を持ち帰る子供もいました。なお、十月中旬には稲刈りが行われる予定です。

4 浦田コミュニティセンターの湯



広々とした風呂は気持ち良さそうでした

八月十九日夕方、浦田地区コミュニティセンターの風呂場の竣工式が行われました。風呂場は体育館の玄関側に作られ、トイレも水洗トイレに直されました。

風呂は八月十四日から十七日まで仮オープンし、四日間で約七二〇人の利用者がありました。利用者の内訳は地元の人と帰省客が半々で、ゆったりした風呂に気持ち良さそうに入っていました。

5 園芸産地対抗綱引き大会で優勝

八月二十五日、園芸産地対抗綱引き大会が津南町で開催され、松之山町チームが優勝しました。この大会は、県園芸フェステ

イバルの中の一行事として今年初めて行われ、県内各地から三十八チームが参加しました。松之山町チームは一回戦から

圧倒的な強さで勝ち進み、三本勝負になった準決勝・決勝戦もまったく相手を寄せつけませんでした。



圧倒的な強さで優勝した松之山町チーム

出始めたコシヒカリの穂を観察しました



集落探訪

藤倉

歴史と地名

東川上流域に位置し、町道東川藤倉天水越線が集落内を縦断している。

この線は国道三五三号線と四〇五号線に接続しており、津南方面から松之山温泉への短絡線となっている。

地名の由来は不明だが、倉はガケ（山腹）を表しており、むかしガケに藤が多くあつたことから付けられたのかもしれない。古くから地すべりの被害を受け、いろいろな対策工事が行われてきた。

天正元（一五七三）年開山の正法寺には町指定文化財の十王像があり、中坪との境には文久三（一八六三）年五月建立の米山塔（高さ約二・六m）がある。天水島集落に統合された旧中坪集落は、藤倉村の枝郷であったことから大字は藤倉である。いつごろから松里地区に属したかは不明だが、地理的な関係

から天水島との結びつきが古くからあつた。

昭和五十年代に集落内の町道及び圃場整備が始まり、同六十年には待望の集落センターが完成した。

正法寺と十王像

天正元年藤倉村の小野塚勤兵衛が、中尾の寺屋敷（俗称）にあつた密教系寺院を現在地に移し、中魚沼郡川西町にある曹洞宗長福寺四世巖室文庭を招いて開山した。

町指定文化財の十王像は、室町時代から江戸時代にかけて浄土思想に結び付いて多く作られた作例の一つで、比較的大ぶりなものは戦国期、やや小ぶりのものは江戸前期の作と思われる。また、マリア観音といわれる子安観音半跏像、黒観音（クロス観音）といわれる子安観音立像も安置されている。寺の墓地には、上杉家に多く用いられた家型墓塔が多数ある。

藤倉神楽

藤倉の神楽は、玉造という人が旅先で習い覚えて村に伝えたといわれている。

太平洋戦争の影響で中断していたが、近年集落の総意として若者全員が神楽に取り組み復活させた。

神楽は十二神社の秋祭りに演じられ、獅子が四方を敵いなが

ら天狗や氏子を先導し、天狗が鳥居に張られた注連縄を刀で切り払い、舞を奉納して終る。藤倉の神楽は山伏神楽の伝統を受け継ぎ、地味ではあるが清めと破いの古式を今に伝えている。

東川小学校

明治八（一八七五）年五月七日、東川の小野塚多吉宅を借り

て東川小学校が開校した。明治十二年には教師の楨清記宅を借り、同十七年には東川字中屋に校舎が新築された。その後、教育制度が整備されるにしがいが児童急増し、手狭な校舎では対応しきれなくなった。

そのため、明治三十年藤倉字土合の現在地に新校舎が建設された。現在の校舎は昭和四十九年六月に竣工し、同年十一月には体育館が完成した。

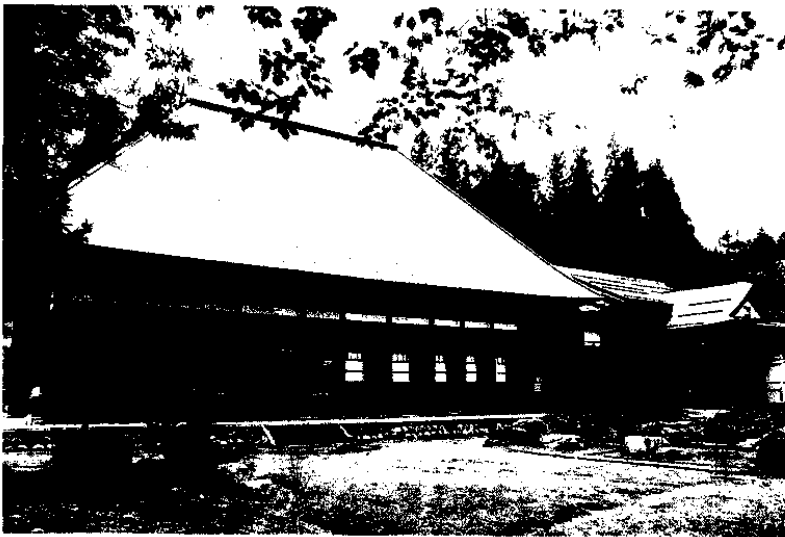
最盛期には三〇〇名を超えていた児童も、過疎化の進行により現在は三十一名まで激減している。

十二神社と米山塔

十二神社（祭神・大山祇命）の創立年月は不明だが、明治二十五年に改築されている。

文久三年五月、米山講の仲間が中坪との境の峰に米山塔を建立した。

米山塔のそばには、昭和三十三年建立の町制施行記念植樹碑があり、まわりに植えられた苗の本数「杉二三〇本、落葉松五〇〇本」と刻まれている。



天正元年に開山された正法寺
町指定文化財の十王像やマリア観音などが安置されている

お知らせかわら版

就業構造基本調査にご協力を

十月一日現在で、総理府統計局の就業構造基本調査が全国で行われます。

松之山町では、天水越・天水島・湯之島の三集落が該当し、それぞれの集落から約十五世帯づつ選ばれた世帯には、調査員が九月下旬から伺いますのでご協力をお願いします。

この調査は、皆さんのあだんの就業・不就業の状態などについてお聞きするもので、ふだん仕事をしている方には、その仕

事についての事柄を、ふだん仕事をしていない方には、就業希望などについてお尋ねします。

この調査により得られた統計は、国や地方の雇用対策をはじめ、皆さんの仕事や生活にかかわる政策を作り、推進するのに役立てられます。

なお、この調査は法律に基づいて行われるもので、個人や世帯の秘密は完全に守られますので、ありのままをお答えくださるようお願いいたします。

県立松代病院で慢性疾患教室開催

糖尿病・高血圧・高脂血症・肥満などに悩んでいる方、病気にしてもう少し知りたいと思

▼場所

県立松代病院 三階会議室

▼指導内容

- ①病気について 近医師
- ②食事について 清水栄養士
- ③生活・運動療法について 関谷・松山看護婦
- ④薬について 珊瑚薬剤師

▼申し込み・問い合わせ先

県立松代病院、内科外来へ

(☎七二二〇〇)

料金は無料です。

- 十月七日・午後一時～五時 「糖尿病について」
- 十月二十一日・午後一時～五時 「高血圧・高脂血症について」

海上保安大学校・海上保安学校学生募集

▼受付期間

九月三日(木)～十六日(水)

▼受験資格

昭和四十四年四月二日(大学) 以降に生まれた方で、高等学校を卒業した者または来年三月卒業見込みの者。

▼採用予定数

○大学校学生 五〇名

○学校学生 約八五名

▼給与

学生採用当初から給与が支払われるほか、扶養・期末・勤勉手当等があります。

国の教育ローンをご利用ください

大学や短期大学などに進学や在学されるお子さんをお持ちのご家庭の経済的負担を軽減するため、進学や在学に必要な資金を融資する国の教育ローンをご利用ください。

▼融資額

学生・生徒一人につき一五〇万円以内

▼利用できる方

大学・短大・高校・高専・専修学校・各種学校・予備校などに入学・在学される方の保護者

▼利率

年六・〇％(変動)

高田高等職業訓練校生募集

高田高等職業訓練校では、資格取得や技能の向上を目的とした各種コースを設け、訓練生を募集しています。

▼訓練科目

○建築士養成コース

○ワープロコース

○技能検定(建築大工・建築配)

▼実技コース

○技能検定(建築配管・建築塗装) 学科コース(一級技能士)

○一級施工管理コース

○管理監督者コース

▼定員

各コースとも十～二十名

▼訓練期間

コースごとに異なりますので事前に確認してください。

▼申し込み期間 各コースとも講習開始二週間前まで受付けます。

▼問い合わせ先

高田高等職業訓練校

公民館 だより

公民館 ☎ 6-2265

町内文化財史跡めぐり

八月十九日、町内の文化財及び史跡めぐりが行われました。松之山に住んでいても、町内の文化財や史跡を見たことがない人が多く、参加者のほとんどは初めての人ばかりでした。午前中は大棟山博物館・安吾碑・美人林・鏡ヶ池・管領塚・留山ダムなどを見学し、希望館で昼食を取りました。午後は深坂のブナ原生林・お国八十八番・マリア観音・大ケヤキ・資料館などを見学しました。

大棟山博物館では、国宝級の

展示品を一つ一つ見てまわり、江戸時代に造成された庭園を散策しました。

鏡ヶ池では、大伴家持にまつわる伝説「松山鏡」を聞き、千年以上も昔に京都とのつながりがあったことに驚いていました。資料館では、自分たちが使っていた農具や民具をなつかしうに見学し、便利になった現代の生活と比較していました。皆さんも町の歴史や文化を訪ね、郷土のすばらしさを再発見してみませんか。

各種野球大会成績

郡少年野球大会

八月二十二日、郡内少年野球親善大会が安塚町で開催されました。

松之山町からは、公民館主催の野球教室のメンバーが出場しました。

今年こそは一勝を」と、子供たちは真剣に頑張りましたが、残念ながら二戦二敗でした。

しかし、練習量の違いを考えれば大健闘だったと思います。

なお、教室は十月まで続きますので、来年の一勝を目標に練習してください。

ナイター野球成績

五月十八日に開幕したナイター野球は、リーグ戦が八月三日、トーナメント戦が八月十九日に終了し、それぞれ順位が決まりました。

リーグ戦は最終試合まで優勝チームがわからないほど白熱し、トーナメント戦は一点を争う試合が多くありました。

▼トーナメント戦成績

- 一位 ベアーズA
- 二位 コンゴーズ
- 三位 ピンクファイターズ

リーグ戦成績

順位	チーム名	勝-敗-分	勝率	得失点差
1	コンゴーズ	9-1	900	75
2	J A 松之山町	8-2	800	48
3	ささのファイターズ	7-3	700	38
4	松之山	5-4-1	556	27
5	大 櫛	5-5	500	31
6	ベアーズA	5-5	500	2
7	ピンクファイターズ	5-5	500	△35
8	鷹ノ湯	4-6	400	△15
9	ベアーズB	3-7	300	△49
10	浦 田	2-7-1	222	△26
11	ダイゴonz	1-9	100	△96

※5位～7位は得失点差による



八十八体の石仏が安置されている豊田のお国八十八番

婦人会コーナー

町民体育大会の民謡おどり

どこの集落でも高齢化にとま
ない婦人会を退く人、集落ごと
に連合婦人会を休むところと、
年々会員が減ってきています。

町民体育大会の民謡おどりは、
婦人会だけではできなくなり、
町の婦人という事で参加して
もらうようになりました。

民謡おどりのときに左手に巻
いていた黄色いスカーフは、交
通安全の願いを込めています。

誰でも気軽に踊れるよう松之
山甚句を選び、約四〇〇人の方
から踊っていただきました。
本当にありがとうございました。

今後の進め方についても、マ
ンネリ化しないように考えてみ
たいと思います。
皆さんご意見等をお聞かせ
ください。



交通安全の黄色いスカーフを左手に巻いて
踊りました

新潟県スポーツフェスティバル

八月一日・二日と柏崎市を会
場に、第四回新潟県スポーツ
フェスティバルが開催された。
柏崎市総合体育館で行われた
ソフトバレーボールに出場した
美人林チームは、予選ブロック
二位で惜しくも決勝トーナメン
トには進めませんでした。
同じ会場で行われた男女混合

綱引きに出場した湯米心チー
ムは、強豪チームを続々に破り、
準決勝では優勝した豊栄チー
ムに敗れたものの見事三位に輝
きました。
来年は優勝をめざして頑張
ってください。
また、柏崎市宮陸上競技場で
行われたマスターズ陸上に参加

した、安高松之山分校の丘山司
郎先生は一〇〇m競争と二〇〇
m競争に出場し、両方とも優勝
しました。
丘山先生は、十月十七日に島
根県で開催される全国スポー
ツレクリエーション祭に、新潟県
代表として出場することになり
ました。

町駅伝大会・健康マラソン

第十一回松之山町駅伝大会及
び健康マラソンが、十月十日体
育の日で開催されます。

駅伝大会は旧浦田中学校前を
午前九時にスタートし、町内を
まわって自然休養村センター前
にゴールします。

過去十回の大会はすべて松里
Aチームが優勝しており、今年

も選手層の厚さから優勝候補の
筆頭にあげられています。
他地区の皆さんも頑張ってく
ださい。

また、最終ランナーがゴール
すると、已之下線を利用した健
康マラソンが始まります。

健康マラソンは当日受付があ
りますので、家族や仲間同士で

気軽に参加してください。

▼第一回スタート十時三十分
1km 幼児・親・一般

▼第二回スタート十時四十五分
2km 小学校低学年・一般

▼第三回スタート十一時
2km 小学校高学年・一般

▼第四回スタート十一時十五分
2km 中学生・一般

親子映画の夕べと自然体験教室

九月の親子映画の夕べは、ア
ニメ映画の傑作「おもひでぼろ
ぼろ」を上映します。

すでにテレビなどで見られた
方もいると思いますが、親子の
ふれあいの場としてもう一回見

てみませんか。

▼日時 九月十九日(土)、午
後七時三十分から

▼会場 自然休養村センター

また、九月の自然体験教室は
「秋の星座を見よう」で、夜空

に輝く美しい星の神秘を探って
みましょう。

▼日時 九月二十六日(土)、
午後七時三十分から

▼場所 自然休養村センター
集合、大松山へ移動

お知らせ

高齢者交通安全旬間 9 / 11 ~ 20 秋の全国交通安全運動 9 / 21 ~ 30

九月十一日から行われる高齢者交通安全旬間は、近年増加している高齢者の交通事故を防止するため、交通安全知識の向上と正しい交通ルール等の徹底を図ることを目的としています。

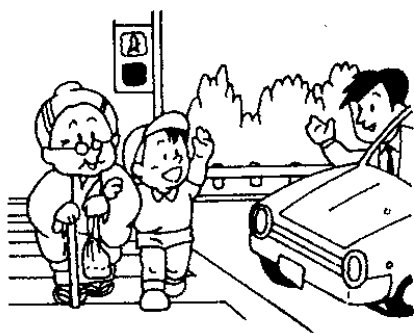
スローガンとして
大切な 我が身を守る
交通ルール

重点事項として次の三点をあげています。

- 一、高齢者の交通安全に関する県民の意識の醸成
- 二、高齢者の歩行中（特に横断中）及び自転車乗用中の交通事故防止
- 三、高齢運転者の交通事故防止

九月二十一日からは秋の全国交通安全運動が始まります。

この運動は交通安全思想の高揚を図るとともに、正しい交通ルールと交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。



スローガンとして
秋の道 ゆずる気持ちと
待つゆとり

重点事項は次の三点です。

- 一、高齢者の交通事故防止
- 二、シートベルトの着用の徹底
- 三、違法駐車の手止め出し等、市町村の実態にあつた重点事項の推進

一人一人が交通ルールを守り、お互いに事故を起さないよう、また遇わないよう十分気をつけてください。



俳句

目の前に萩が曲りて花ざかり
裸んぼ見詰められてる手術痕
眠るのに中休みする秋の夜

天水越 佐藤 高歩（上内屋）

葡萄蔓延びて綱戸の空を隠したり
試歩戻る端居の空は花火明りあり
右手に杖左手に百合の花一つ試歩の戻りかな
百合の香の強き匂を近く行水す
梅雨明けぬ脳梗塞に馴れにけり

中 尾 高橋春光子（平吉）

今生の命限りに蟬時雨
築場とう関所に躍る鮎哀し
虫の音や秋の気配の忍び寄る

松之山 丘山 司郎（高校）

合宿のサッカー部員や汗みどろ
盆踊り輪の真上に月も出し
夜も更けて橋に涼むは若人か

天水越 佐藤多美女（林）

十二峠残暑いら立つ古里の灯
草の戸を焦がす残暑谷の音
踊娘に残暑しみいる寺境内

観音寺 滝沢 流石（丸久）

短歌

モンジュイックの夜空を火矢は孤を描き

高きに立てる聖火台撃つ

底知れぬパワ―秘めつつ表彰台

あどけなき笑顔顔赤子嬢立つ

これも運です淡々として振り返る

谷口選手その笑顔良し

松之山 丘山 司郎（高校）

平和ボケ言うも言はるも沖繩や

ヒロシマ長崎そして降伏

大杉と日陰をつなぐ大樺

神事につづく神社百年

貝割菜二葉をひろげ萌えいづる

朝日射したるなだらかなる畝

小 谷 鈴木 俊一（栄屋）

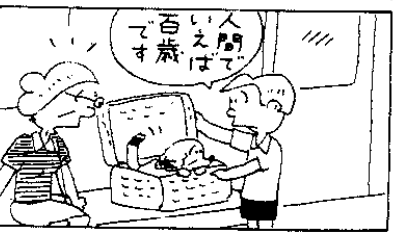
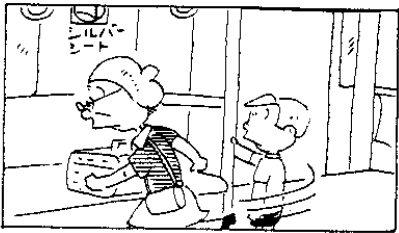
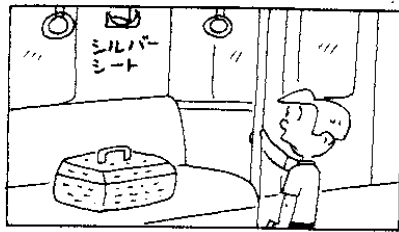
川柳

ちゃんとしたものを着せたい夢の母
残る歯の如く稲架段敷えられ
客去つて馴れたテーブル向かう朝

黒 倉 草村 正孝（一枚田）

◎多くの方のご寄稿をお待ちしています。

なお、難解な漢字及び読み方には必ずふりがなを付けてください。



停電のお知らせ

9月29日(水)午後1時30分～3時30分まで
新山集落の大部分

スキー場従業員募集

入込客が順調に増加している松之山温泉スキー場では、今シーズンの臨時従業員を募集しています。

- ▶ 募集人員 18名程度
- ▶ 職種 スキー場リフト・圧雪従業員
- ▶ 雇用期間 平成4年12月1日～平成5年3月31日
- ▶ 賃金 男子 6,800円～
(日給) 女子 6,200円～

(1か月当たり25日就労を基本とします。早出・残業があった場合は残業手当支給。労災保険に加入)

- ▶ 募集締切 平成4年9月19日(出)
- ▶ 応募先 履歴書1通を持参のうえ、役場総務課行政係へ
- ▶ 問い合わせ先 振興課商工観光係 (☎6-3131)

特例免許更新のご案内

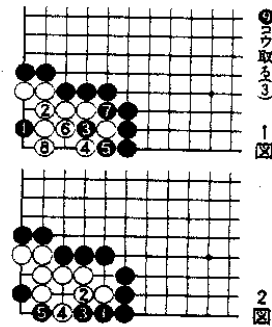
- ▶ 日時 9月30日(水)午前9時～11時まで受付
午後1時～3時まで講習会
- ▶ 場所 自然休養村センター
- ▶ その他 年1回しか開催しませんので、希望者は忘れずに受けてください。

ありません。

2図(コウはコウでも)
正解図の黒3で1と打っても以下5までコウになりますが、白の取り番で黒が勝つまで時間がかかり良くありません。

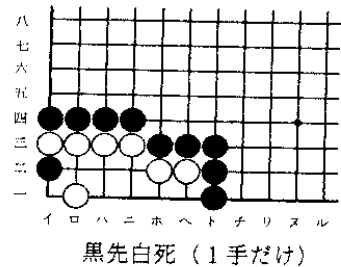
そこで黒3のツケが続く手筋、白4以下8までのコウにするのが正解です。

1図(正解)
黒1のツケが、白の眼形を限定し、コウに導く手筋です。もちろんウツテガエシねらいで、白2の受けはやむをえません。



正解者
村山 伸(湯本)
久保田光栄(天水島)

8月号の答え



詰碁の解答を募集しています。9月28日までにハガキなどで広報担当まで正解者には粗品を進呈

詰碁

有段をめざして

土曜閉庁

9月12日・26日

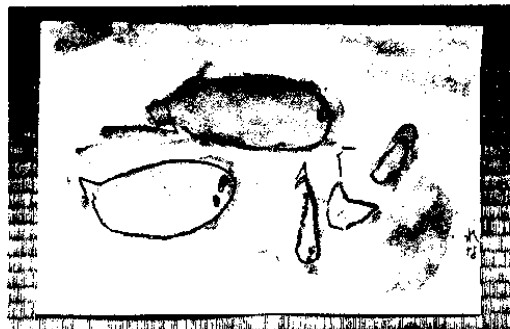
10月10日・24日
(祝日)

※出生・死亡・婚姻の届はできます

ぼくの絵 わたしの絵 松之山保育所



りす組
ひぐちれなさん
(松之山 樋口)



魚と魚が遊んでいるところ

戸籍の窓

おめでた(出生)

(生年月日)

了ちゃん 佐藤明男・真由美さんの三男

(天水越)水の屋 4・8・4

美歌ちゃん 関谷敏明・一美さんの二女

(黒倉)中村 4・8・10

おくやみ(死亡)

(死亡年月日)

福原康造さん 77歳

(湯本)十一屋 4・8・2

小林カネさん 87歳

(上鰯池)与八 4・8・9

小林 豊さん 64歳

(湯山)伝助 4・8・10

志賀惣八さん 89歳

(松口)干場 4・8・13



りす組
ひぐちかずゆきくん
(湯山 与ぜん)



魚が海で泳いでいるところ

お詫び

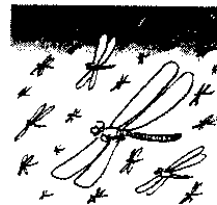
8月号の「ぼくの絵わたしの絵」の説明文が落ちていました
 ここにお詫びするとともに、説明文を掲載します
 ◎さとうまみさんの絵「プールで泳いでいるところ」
 ◎たかはしけんごくんの絵「海で魚が泳いでいるところ」

※8月1日から31日までの届出分です。

- ▼9月11日～10月10日の予定
- 16日 リハビリ教室(合同)
- 19日 親子映画の夕べ
- 24日 議会定例会(25日も有)
- 25日 乳幼児検診
- 26日 親子自然体験教室
- 1日 ニコニコ教室
- 7日 リハビリ教室(合同)
- 10日 第11回町駅伝大会
- 健康マラソン
- きのこ狩り大会
- (大蔵寺高原・11日も有)

- ▼8月のできごと
- 2日 第17回町民体育大会
- 4日 ライスセンター地鎮祭
- 14日 真夏の雪まつり
- 21日 戦没者慰霊祭
- 23日 町民ミニバレーボール大会
- 25日 郡高齢者スポーツ大会
- (町民体育館)
- 27日 文化協会10周年記念式典
- 30日 県ブナ林自然観察会
- (大蔵寺高原)
- 31日 農業委員会総会

こよみ



九月一日の人口
 総人口/三、六六四(▲六)
 男/一、七九九(▲四)
 女/一、八六五(▲二)
 世帯数/一、一四九(▲三)
 (一)内は八月一日との比較
 ▲は減

広報まつのやま九月号
 平成四年九月十日発行
 発行/新潟県松之山町
 編集/総務課
 ☎三五九一六一三三三

編集後記

お盆が過ぎても連日三十度を
 超える残暑が続き、稲穂も重い
 頭をたれさげました。
 実りの秋を祝う秋祭りも各地
 で行われ、台風の影響がなけれ
 ば平年作以上は期待できます。
 今月の下旬ごろから稲刈が始
 まりますが、ケガをしないよう
 十分気をつけてください。
 さて、広報まつのやまも来月
 号で二〇〇号を迎えます。
 第一号は昭和三十三年五月、
 一〇〇号は同五十九年六月に発
 行されています。
 近々、一〇一号から二〇〇号
 までの縮刷版を作りたいと思っ
 ますので、ぜひ購入してくださ
 い。
 佐藤